医学系研究に関する情報公開および研究協力のお願い

聖隷浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

研究課題名	Fontan conversionを除くFontan型手術後の心臓再手術の臨床的特徴および早期成績の検討
研究責任者	聖隷浜松病院　心臓血管外科　曹　宇晨
研究実施体制	聖隷浜松病院　心臓血管外科 （研究分担者：小出　昌秋、八島　正文、國井　佳文、髙橋　大輔、前田　拓也、曽根　久美子、田中　宥暉、西山　悟）
研究期間	臨床研究審査委員会承認日　～　2028年　3月　31日
対象者	2006年1月から2026年9月までの間に聖隷浜松病院心臓血管外科でFontan型手術後の心臓再手術(Fontan conversionを除く)を施行された患者さん(計9例)。
研究の意義・目的	Fontan術後生存者では晩期に心臓再手術を要する症例が増加しています。しかし従来の外科的報告はFontan conversionが中心であり、それ以外の再手術後の臨床的特徴および成績は十分に検討されていません。本研究は、Fontan conversionを除く、Fontan型手術後の心臓再手術症例の臨床的特徴および早期成績を明らかにすることを目的としております。
研究の方法	診療録に基づく後向き調査です。上記「調査項目」に記載の患者背景・術前状態・手術情報・術後経過・遠隔経過に関するデータを診療録から抽出し、統計解析を行います。
個人情報の取扱い	本研究で利用する資料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
個人情報開示に係る手続き	個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。
資料の閲覧について	ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
問い合わせ窓口	聖隷浜松病院　心臓血管外科　（氏名）曹　宇晨 TEL：053-474-2222（代表）心臓血管外科外来　9：00～17：00　平日

聖隷浜松病院/臨床研究審査委員会

（研究承認番号：　5286　）　2026年　10月　21日承認